

VERITAS WORK SMART TIPS

ラボのストックルームと試薬を整理する方法

Vol. 18
2022.02

大切な実験を組んでいた当日に、大事な試薬を切らしていることが分かった時ほど腹立たしいことはありません。重要なポイントとなるデータを見逃したり、試薬の作り直し、新しい細胞培養をセットアップしたり、フローサイトメーターなど共通機器予約の取り直しが必要になれば、その腹立ちはさらに増幅される可能性があります。



ラボの在庫管理が行き届いた状態を維持することで試薬を切らしてしまうリスクは最小限となり、重複した注文もなくなり、必要な時に必要なものを簡単に見つけることができます。

ここではラボの在庫管理、保管庫・フリーザー、冷蔵庫の整頓のヒントについてご紹介します。

* 本内容は STEMCELL Technologies 社の配信

<https://www.stemcell.com/efficient-research/lab-stock-and-reagents-inventory> の簡易訳です。

すべてのものには専用の置き場所を設ける

ラボのすべてのものに専用の場所があることを確認しましょう。個々の試薬、または試薬のカテゴリーごとに明確にラベリングされた専用の置き場所を設けておけば、ラボメンバーの誰もが新しく入ってきたものを簡単に見つけることができます。ラボの仲間と話し合い、どの共通試薬をラボベンチの手が届く範囲に置くのか、あまり頻繁に使用しない試薬を離れた所に保管するのかなどを決めましょう。

また、試薬チェックのスケジュールを作成し、使用期限切れや使用しなくなった試薬は保管スペースから取り除けば、散らかりを減らすこともできます。

すべてのものにラベルをつける

分注したものや共通試薬のラベルには、ラボメンバー全員で共有できる、一貫性のあるラベリングシステムを構築しましょう。また、保管棚にもラベルをつけることを忘れないでください。

これによりアイテムがどこにあるかを思い出させ、保管場所の整頓をするのに役立ちます。ラベルにはアルコール耐性マーカーを使って、分かりやすい表記をしましょう。

スプレッドシートを使用する

ラボの在庫管理用スプレッドシートは常に最新の情報が記載されているようにして、ラボメンバーの誰もが新しく物品を受け取った際に情報を更新できるようにしましょう。ラボの在庫管理用スプレッドシートは基本情報として、試薬名と注文情報（業者名、カタログ番号、価格など）が記載できるものを、Microsoft Excel や Google Sheets を使って作成することができます。

ロット番号や使用期限などの情報も入れるとよいでしょう。残り少なくなってきた試薬があれば、ラボのメンバーはこの在庫管理シートを参照して注文に関する情報を得ることができます。

大きなラボであれば、特定の週にラボメンバーが必要な物品とその数量を記入できるスプレッドシートを作って維持するようにすると良いでしょう。そうすれば、ラボマネージャーなど指定されたメンバーがラボ全体でまとめて注文をすることができます。

テンプレートとスプレッドシート



STEMCELL Technologies 社の試薬ラベルテンプレート、在庫管理用スプレッドシート、注文用スプレッドシート、フリーザー内在庫管理テンプレートをダウンロードして、あなたのラボの在庫管理にお役立てください。

[いますぐテンプレートをダウンロードする>](#)

ストック試薬を分注する

血清、トリプシンなどのストック試薬は分注し、新鮮でコンタミネーションのないものを補充できるようにしましょう。共通試薬であるか否かにかかわらず、ストック試薬をあらかじめ計量して分注しておくことは、試薬が汚染されるリスクを減らすために効果的な方法です。ストック試薬を分注することはまた、ストック試薬の凍結融解の回数を減らし、試薬の安定性維持にも役立ちます。新しい容器には試薬名、必要に応じて分注した日付、使用期限を記載したラベルをつけます。こうして分注しておけば、他のラボから誰かが試薬を借りにきた時にもストック容器ごとではなく、あらかじめ分注しておいたものをそのまま渡すことができます。

ラボを去るときには、 試薬チェックリストを作成する

誰かがラボを去るときには、保管されている試薬のレビュー・管理・ラベル付け、または廃棄などを「(ラボ移籍時の) 試薬チェックリスト」に記入しましょう。この作業により、ラボでの試薬の蓄積を最小限にすることができ、新しいメンバーのために試薬の保管場所を確保することができるようになります。

保管庫、冷蔵庫、フリーザーの奥深くに埋まった試薬を探して時間を無駄にすることが少なくなれば、さらに効率的に作業することができるようになります。そして、効率的なテクノロジーを研究に取り入れることも、作業の効率を向上させる有効な方法の一つです。

ライフサイエンス研究に効果的なツールとテクノロジー



細胞分離や細胞培養技術などラボで使用する実験ではツールを賢く選んで、より少ない時間と労力でより多くのことをおこなえるようにしましょう。

[効果的なツールとテクノロジーについてもっと学ぶ>](#)

今回は「研究プロジェクトの優先順位付けと管理方法」をお届けします。



日本総代理店

株式会社

ベリタス

〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目10-14
住友東新橋ビル3号館5階
TEL.03-5776-0078(代) FAX.03-5776-0076
E-mail: veritas@veritastk.co.jp
<https://www.veritastk.co.jp/>